

組合員の皆さんへお知らせ

3月7日、グランラセーレ三次
「乳牛のための分娩管理」酪農セミナー開催

酪農経営の安定を図るには、乳用牛の栄養管理や繁殖管理・分娩管理等の飼養管理が重要となります。

しかし、栄養管理や繁殖管理が万全であっても、分娩管理が疎かで、一度事故が起これば乳用牛の損失だけでなく、経営者の精神的ショックを含め酪農経営には大きなダメージを与えます。

そこで「乳牛のための分娩管理」にポイントをおいた酪農セミナーが開催されますので、組合員の皆さん是非出席下さい。

開催日時：平成26年3月7日（金）午前11時～午後3時

開催場所：グランラセーレ三次
三次市十日市南1丁目5-5

演題：『乳牛のための分娩管理』

講師：帯広畜産大学 臨床獣医学 予防獣医療学分野
准教授 石井三都夫 先生
日本産業動物獣医学会北海道地区学会会長賞
(社)日本馬事協会優良指導技術者賞
日本獣医学会獣医繁殖学分科会賞、神翁顕彰会神賞
その他、多くの賞を受賞



主催：公益財団法人 森永酪農振興協会

共催：広島県酪農業協同組合

演題要旨：

講演では講師が27年間、北海道での獣医師としての臨床経験、ここで得られた多くの出産データ・監視装置によるテストデータをもとに分析・研究を重ねられ、この研究で得られた結果をもとに、生産者や関係者の皆様の経済的利益と精神的豊かさを得られる技術が紹介されます。

- ①臨床現場における分娩事故の実態と対策
- ②死産、難産の原因と対策
- ③体格と分娩事故との関係
- ④安全な分娩誘起
- ⑤分娩監視の重要性、分娩監視機器の導入例
- ⑥難産が子牛に及ぼす影響
- ⑦初乳の栄養学的重要性
- ⑧臨床現場での死産事故改善事例の紹介
- ⑨乳房炎ほか感染症に対する対策
- ⑩周産期疾病予防に対する栄養学的アプローチ
- ⑪その他

(問い合わせ先)

広島県酪農業協同組合 事業推進課 (電話0824-64-2072)